

科目名	就労支援サービス					単位	1.0
担当教員	大橋 徹也						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	1	授業番号	2325

●授業のテーマ

障害者及び低所得者等の就労支援における実践

●到達目標

障害者並びに低所得者の就労支援の概略が理解できる。社会福祉士国家試験の問題が理解できる。

●学習内容(授業概要)

わが国では、障害者をはじめ生活保護受給者、母子父子家庭の親、ホームレスの人々にとって、就労は重要な課題となっている。この授業では、当事者への相談援助と支援から事業所支援や地域の就労支援ネットワークシステムなど就労支援サービスの臨床におけるソーシャルワーカーの役割と意義を学習する。

社会福祉士国家試験対応科目であることから、資格取得後の臨床を意識した授業を展開する。

●学習内容(授業計画)

1. ガイダンス/雇用・就労の動向と法制度
2. 就労の意義とソーシャルワーカーの役割
3. 低所得者等への就労支援の概要
4. 障害者福祉施策と障害者雇用施策における就労支援
5. 障害者就労支援に係る支援機関と専門職の役割
6. 障害者就労支援における連携と実際
7. ジョブコーチによる就労支援の実際
8. 総括

●準備学習・事後学習の内容

出席毎に、①要点の説明と②質問ができるようにしておくこと。

事前学習：各自、テキストの記述を予め読むこと。

事後学習：学習後は、国家試験の過去問で確認すること

個別の課題を与える。適時：レポート提出すること。

●成績評価方法・基準

[単位認定の方法及び基準]

出席条件厳守。積極的な参加と静粛を求める。

ガイダンスにて説明する。

テスト:80%, 参加:10%, レポート:10%.

必要に応じて別途、各段階におけるテストも実施する。

●テキスト(必携)

発行所 : (株) みらい
書名 : 『就労支援サービス』
定価 : (予価) 1,800 円 (税別)
刊行予定 : 3月中旬～下旬
ISBN : 978-4-86015-349-6

●参考文献／その他

1. 各自, 文献にあたること.
2. 適時, 講義において, 指示する.

●履修上の注意

ガイダンスへの出席が必須.

第1回目と第7回目の講義において, 出席条件と評価など単位認定に関する事項を確認, 理解すること.